

事業所名 児童デイサービス ライトアップ

## 支援プログラム

作成日

2024 年

11 月

1 日

法人（事業所）理念		◎安心・安全な仲間づくりの場 ◎自立と共生						
支援方針		◎本人とご家族の状況を多様なニーズや課題を把握しながら支援していきます。						
営業時間		平日（放課後）	14 時	0 分から	17 時	送迎実施の有無	◎あり	なし
		土曜、祝日、長期休暇	10 時	0 分から	16 時			
支 援 内 容								
本人支援	健康・生活	◎支援内容については、子供達の健康状態や日常生活のスキルを支援します。（保護者様との連絡帳、LINE等） 生活の中で様々な遊びを通して学習したり、障害の特性に配慮し、TEACOHプログラムを参考に子供の特性に合わせたアプローチを支援しています。						
	運動・感覚	◎支援内容については、子供達が体を使って運動を楽しむ機会を提供したり、感覚統合を促進する活動を支援します。 ◎支援プログラムとしてはラジオ体操、スポーツ（野球、サッカー）ボール遊び、鬼ごっこ、トランポリン等の運動療育や視覚、聴覚、触覚を刺激するようなゲームやクイズなどで支援しています。						
	認知・行動	◎支援内容については、思考力や問題解決能力、社会的行動の発達を支援します。 ◎支援プログラムとしてはジェンガやアーテックブロックなど立体の造形物を使った創作活動や、日々の日常生活の個々の環境から問題解決能力や社会的行動の発達に繋げると言う一連の認知過程の発達を支援し、本人の特性に合った関りを意識して支援しています。						
	言語 コミュニケーション	◎支援内容については、言語能力やコミュニケーションスキルの向上を図る支援をします。 ◎支援プログラムとしては、個々の生活の中で起こる事柄に対するロールプレイングや、受容言語や表出言語障害に応じた読み書き能力の向上のための支援をしています。						
	人間関係 社会性	◎支援内容については、人との関りや社会的なルールを理解し、適切な行動を身に付ける支援を行います。 ◎支援プログラムとしては、レクリエーションでの集団遊び（トランプ、UNO、双六、ポーリング）を通して、子供の発達段階や特性に応じた関わり方の提案を行い、子ども自らが自発的に集団に参加し、手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるように支援しています。						
家族支援		◎各関係機関との連携を密にしながら、保護者の思いを尊重し、保護者に寄り添いながら、子供の発達支援に沿ったプログラムを作成していきます。			移行支援	◎障害のある子供の発達の過程、特性を理解し、一人一人の子供の障害種別、障害の特性及び、発達の状況に応じた支援を行い、子供や保護者との意思の疎通、情報伝達の為の配慮を行います。		
地域支援・地域連携		◎地域支援の体制や、個別のケース検討の為の会議への出席。			職員の質の向上	◎専門知識の習得やスキルの向上、研修への積極的な参加。		
主な行事等		◎地域のふれあいコンサート ◎広田梅林ふれあい梅まつり ◎地域のふれあい福祉の集い ◎さつまいもや玉ねぎの植付けや収穫体験						